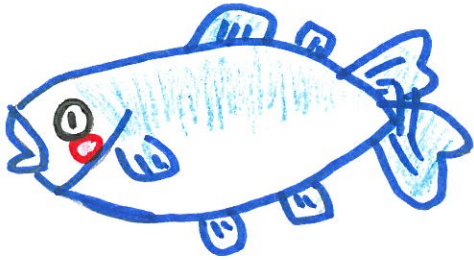
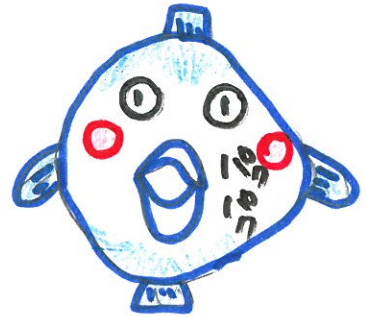


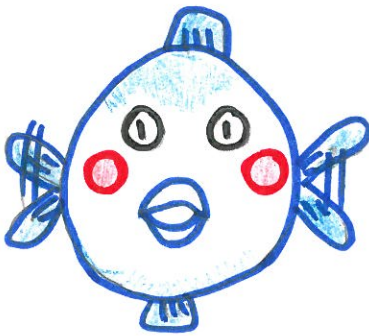
①



②

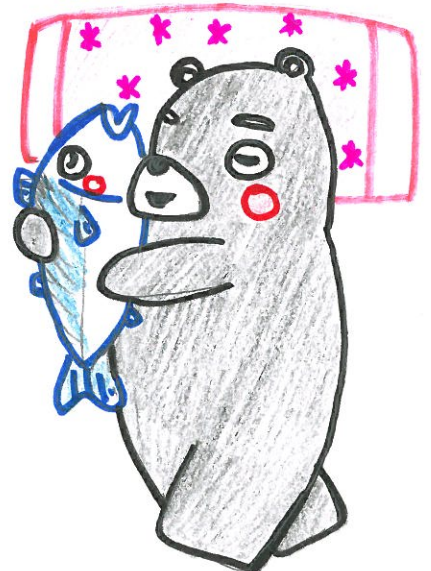
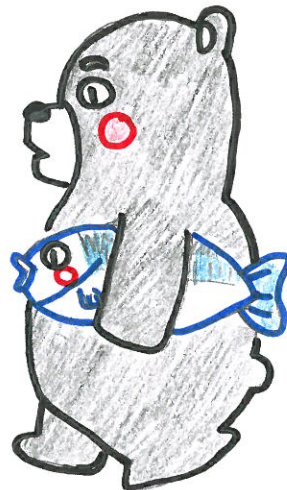
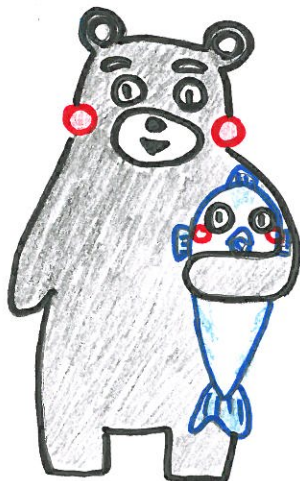
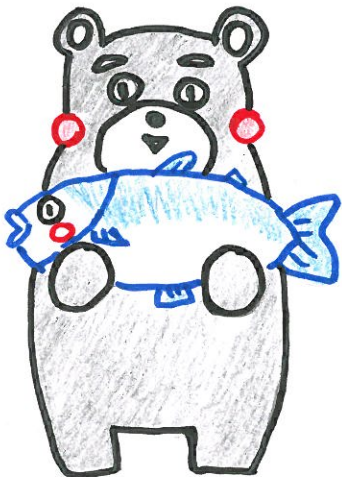


③



お魚さん

④



くまモンへの贈り物

熊本大学工学部機械システム工学科 4年

095-T3737 清水学

柳谷 泰章

くまモンへの贈り物、それは「相棒」です。

くまモンは熊本の観光大使として 1 人であらゆる所に赴き、熊本のアピールを行っています。そんな多忙なくまモンも、ともに旅をし、疲れを癒してくれるような仲間が欲しいはずです。そこで考えたのが…「さあモン」です！

モンで韻を踏んでいるということもありますが、その他に大事な意味を込めています。自然界では食う側と食われる側にある熊と鮭。仲間としては相容れない関係のように思われる両者ですが、だからこそ敢えて、パートナーとして行動を共にすることで、互いを認め合い、理解し合おうとする二人の姿から、私たちは何か大切なことを感じる事ができるのではないのでしょうか。

ここには、社会で問題となっているいじめや差別の問題を解決したいという思いも込められています。様々な理由で人々の間に生じる壁を、取り除くことができるようなきっかけになるといいなと思います。

それでは「さあモン」の具体的な説明に移ります。

イラストに示しているように、見た目は鮭そのままのようになっています。

主な機能として、以下の 4 つを考えています。

- ①尾ビレ（体の半分から下）を振る機能→リアクションをとる時
- ②口をパクパク動かす機能→何か話そうとするとき
- ③胸ビレを動かす機能→リアクションをとる時
- ④首を 90 度曲げる機能→くまモンに抱っこされてるとき

（イラストページ最下段左から 2 番目参照）

なお、サイズについてはくまモンに抱っこされるのに適切な大きさがいいと思います。